

令和 3 年 度
決 算 説 明 資 料

令和 4 年 1 0 月 6 日

交 通 局

目 次

頁

1	軽油単価の推移	1
2	バス運転士の採用選考等	2
3	バス車両の抗ウイルス加工の仕様	4
4	公共交通空白地域の状況	5
5	地下鉄の風水害対策	6
6	地下鉄車両の抗ウイルス加工の仕様	7
7	栄駅の旅客流動調査の概要	8
8	プロスポーツとの連携実績	9
9	訴訟等の状況	10
10	ヒヤリ・ハット対策	12
11	バス運転士等の平均年齢及び男女別職員数	13

1 軽油単価の推移

(1) 決算

(単位 円/ℓ・税抜)

区 分	2年度	3年度
第1四半期	80.03	92.90
第2四半期	75.10	98.48
第3四半期	75.48	98.78
第4四半期	81.00	103.40
年度平均	78.18	99.19

(注) 年度平均は、燃料費総額を使用量で除した数値

(2) 予算

(単位 円/ℓ・税抜)

区 分	2年度	3年度
予算単価	113.00	100.00

2 バス運転士の採用選考等

(1) 選考実施概要

区 分	大型第二種免許	
	未取得者対象	所有者対象
募 集 時 期	2年度	3年度
主 な 受 験 資 格	・昭和55年4月2日以降生まれ ・大型第二種免許の受験資格があること	・昭和51年4月2日以降生まれ ・大型第二種免許を所有していること
募 集 人 数	5名	10名
応 募 者 数	45名	108名
第二次選考合格者数	5名	41名
第三次選考合格者数	4名	10名
採 用 者 数	4名	10名
採 用 日	令和4年1月1日	令和4年4月1日
備 考	第三次選考に合格した採用者には、採用後、大型第二種免許取得に要した費用を全額助成	—

(2) 選考スケジュール

区 分	大型第二種免許	
	未取得者対象	所有者対象
応 募 期 間	令和2年 9月 1日 ～18日	令和3年 4月 1日 ～28日
第一次選考（筆記試験 及び適性検査）	令和2年10月17日	令和3年 5月15日
第一次選考合格発表	令和2年10月29日	令和3年 5月27日
第二次選考（面接試験 及び身体検査）	令和2年11月13日	令和3年 6月16日 ～18日
第二次選考合格発表	令和3年 1月15日	令和3年 7月 9日
第三次選考 （実技試験）	令和3年 8月14日 10月20日	令和3年 8月12日 ～14日
第三次選考合格発表	令和3年10月29日	令和3年 9月15日

(注) 大型第二種免許未取得者対象の選考において、第二次選考の合格者は、第三次選考までに大型第二種免許を取得

(3) 採用後の研修

区 分	研修所		配属営業所	
	学科講習	実技講習	空車実習	現場実習
免 許 所 有 者	81時限	16時間 以上	26時間 以上	19日間
免 許 未 取 得 者		60時間 以上		

3 バス車両の抗ウイルス加工の仕様

区 分	内 容
薬 剤 性 能	抗ウイルス性・抗菌性
効果持続期間	5 年
効 果 確 認	施工完了後、概ね1 年毎に効果確認
作 業 方 法	噴霧作業
施 工 箇 所	車内の手すり、つり革、座席、窓ガラスなど
作 業 時 間	1 両あたり 5 時間以内（乾燥時間含む）

4 公共交通空白地域の状況



凡 例

公共交通空白地域

バス停500m圏及び鉄道駅800m圏の域外で工場地帯、公園、河川等の非居住地を除く地域



道路条件等で市バスが運行できない地域



都市計画道路の開通予定がある地域



道路開通に伴うバス路線新設により解消した地域

5 地下鉄の風水害対策

区 分	内 容
浸 水 対 策	大雨や内水氾濫に備えて、地上にある4駅を除く83駅において、駅の出入口やエレベーター出入口のうち、浸水のおそれのある箇所に止水板等を設置
計 画 運 休	名古屋市域内において甚大な被害を及ぼす危険性が高い台風が襲来する可能性がある場合において、事前に情報提供を行ったうえで、市バス・地下鉄の運行を計画的に全面休止
災 害 発 生 時 の 運 行 取 扱 い	トンネル内への浸水、地上区間の強風、避難指示の発令等の状況により、運転規制を実施
情 報 提 供	遅延や運行見合わせ等の運行情報を掲示板、旅客案内表示装置、構内・車内での案内放送、ウェブサイト、SNS及び記者発表にてお客さまへお知らせ
教 育 訓 練 の 実 施	職員の対応能力の向上を図るため、水防訓練、職場内研修等の教育訓練を実施

6 地下鉄車両の抗ウイルス加工の仕様

区 分	内 容
薬 剤 性 能	抗ウイルス性・抗菌性
効果持続期間	5 年
効 果 確 認	施工完了後、概ね1 年毎に効果確認
作 業 方 法	噴霧作業
施 工 箇 所	車内の手すり、つり革、座席、窓ガラスなど
作 業 時 間	1 編成あたり 5 時間以内（乾燥時間含む）

7 栄駅の旅客流動調査の概要

区 分	内 容
目 的	栄駅の利用者の流動状況の把握
費 用	11,041千円
方 法	ホーム等において、ビデオカメラにより、利用者の流動状況を撮影し、データ化を行った。
結 果	・上記データをもとに、時間帯ごとに利用者の流動状況や、ホームや階段付近における混み具合を再現し分析した。 ・その結果、朝夕のラッシュ時（8：00～9：00、17：30～18：30）に、東山線ホームの名古屋方面行き列車の最後尾付近で、長い乗車待ちの列ができることや、名城線との乗換利用者が多いことにより、特に混雑している状況（2～3人／㎡）を把握した。
解 析	駅構内施設配置の条件変更によって、ホームの混み具合がどのように変化するか、シミュレーションソフトを用いて解析した。

8 プロスポーツとの連携実績

事業名	内 容	連携方法等	局の関わり
ドラゴンズ ロード	地下鉄名城線ナゴヤドーム前矢田駅の東改札口から1番出入口にかけて、約150mの地下鉄通路を選手の写真などで装飾	中日ドラゴンズ、イオンリテール(株)、イオンモールナゴヤドーム前及び交通局の共同企画	駅壁面部分の無償提供
ドラゴンズ デザインの クレジット カードの PR	カード券面に中日ドラゴンズの球団ロゴマークを配置した、マナカにオートチャージ可能なクレジットカード「wellow card Dragons」の発行に合わせたPR	中日ドラゴンズ、(株)名古屋交通開発機構、(株)オリエントコーポレーション及び交通局の共同企画	広告貸切電車の無償提供等
グランパス コラボTシ ャツの着用	相互の周年事業を盛り上げるため、名古屋駅はじめ8駅に勤務する駅職員が豊田スタジアムの試合開催日のうち4日間、コラボTシャツを着用及び事業内容のポスターを掲出	名古屋グランパス及び交通局の共同企画	・名古屋駅壁面等有料広告 ・地下鉄車両中吊広告枠の無償提供
名古屋ス ポーツコミ ッションの PR	官民連携組織「名古屋スポーツコミッション」設立のPR	名古屋オーシャンズ、名古屋ダイヤモンドフィニズ及びスポーツ市民局の共同企画	・広告貸切電車(1,262千円・公共割引適用) ・契約広告取扱者を通じた申込

(注) 1 交通局単独で費用を負担したものはない。

2 ドラゴンズロードは、平成18年度から継続実施

9 訴訟等の状況

(1) 訴訟

区 分	提 起 日	提 起 者	状 況
六番町駅換気機械室石綿含有吹付け材撤去工事に係る費用請求事件	平成29年 3月22日	本市	終結 (勝訴)
東山線高架下用地に係る建物収去土地明渡等請求事件	平成30年 3月30日	本市	終結 (勝訴)
徳重駅における扉事故事案に係る損害賠償請求事件	平成31年 1月 8日	相手方	係属中 (控訴審)
中区錦三丁目における市バス事故事案に係る損害賠償請求事件	令和元年 12月25日	相手方	係属中 (控訴審)
東山線高架下用地に係る建物収去土地明渡等請求事件	令和 3年 8月25日	本市	係属中 (第一審)
緑区水広二丁目における市バス事故事案に係る損害賠償請求事件	令和 3年 12月24日	相手方	係属中 (第一審)

(注) 1 令和3年度に係属中であった事案を掲載

2 提起日及び提起者は、第一審のもの

3 状況は、令和3年度末現在のもの

(2) 訴訟以外

ア 市バス

区 分	件 数
事故事案に係る損害賠償	1 7 8 件

(注) 令和3年度の有責事故のうち、本市に賠償責任があるもの

イ 地下鉄

区 分	発 生 日	状 況
本郷駅における扉事故事案に係る損害賠償	令和 3年 5月10日	示談成立
上社駅における扉事故事案に係る損害賠償	令和 3年 6月23日	示談成立
今池駅における漏水事故事案に係る損害賠償	令和 3年 7月 3日	示談成立
星ヶ丘駅における扉事故事案に係る損害賠償	令和 3年 10月14日	示談成立

(注) 1 令和3年度の有責事故のうち、本市に賠償責任があるもの
2 状況は、令和3年度末現在のもの

10 ヒヤリ・ハット対策

(1) 件数及び事業費

(単位 件)

区 分		2年度	3年度
収 集 件 数	バ ス	1, 4 2 1	1, 1 6 0
	地下鉄	3 4 1	3 3 6
	計	1, 7 6 2	1, 4 9 6
対 策 件 数	バ ス	3	5
	地下鉄	1 0	7
	計	1 3	1 2
事 業 費 (千円)	バ ス	7 3 0	6 8 5
	地下鉄	1 0, 6 7 2	6, 1 2 3
	計	1 1, 4 0 2	6, 8 0 8

(2) 令和3年度の主な対策内容

区 分	内 容
お客さまの安全確保	・ 駅出入口上屋腰壁の安全対策に伴う改修工事
作 業 環 境 の 改 善	・ ハンドフォークリフト等の購入 ・ 整備場前排水柵の改修及び排水管の増設

1 1 バス運転士等の平均年齢及び男女別職員数

(1) 平均年齢

区 分	平 均 年 齢
バス 運 転 士	4 7 歳 1 0 月
地下鉄乗務員	4 2 歳 9 月
駅 務 員	4 1 歳 1 1 月
技 術 員	4 2 歳 1 1 月

(注) 1 平均年齢は、令和3年度末現在の年齢

2 地下鉄乗務員は、運転士と車掌の合計

(2) 男女別職員数

(単位 人)

区 分	男 性	女 性	計
バス 運 転 士	1, 1 1 6	1 0	1, 1 2 6
地下鉄乗務員	5 6 3	2 1	5 8 4
駅 務 員	4 6 6	4 2	5 0 8
技 術 員	5 3 7	0	5 3 7

(注) 1 職員数は、令和3年度末現在の在籍者数

2 地下鉄乗務員は、運転士と車掌の合計

